記者発表資料

令和２年度(2020年度)
国　土　交　通　省
東北地方整備局関係

青森県内事務所予算概要

令和２年３月３１日

※発表記者会：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問　い　合　わ　せ

青森河川国道事務所	青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521		
	計画課長（全般）	工藤（くどう）　忠行（ただゆき）	（内線２６１）
	副所長(河川担当)	櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）	（内線２０４）
	工務第一課長（河川担当）	樋川（といかわ）　満（みつる）	（内線３１１）
	副所長(道路担当)	大澤（おおさわ）　尚史（なおふみ）	（内線２０５）
	工務第二課長（道路担当）	藤岡（ふじおか）　正勝（まさかつ）	（内線４１１）
高瀬川河川事務所	八戸市石堂３丁目７－１０　ＴＥＬ：0178-28-7135		
	技術副所長	佐々木（ささき）　浩幸（ひろゆき）	（内線２０４）
	工務課長	金枝（かねえだ）　富勝（とみかつ）	（内線３１１）
青森港湾事務所	青森市本町３丁目６番３４号　ＴＥＬ：017-775-1394		
	副所長	髙橋（たかはし）　仁志（ひとし）	
	企画調整課長	齋藤（さいとう）　靖（やすし）	
八戸港湾・空港整備事務所	八戸市沼館４丁目３番１９号　ＴＥＬ：0178-22-9391		
	副所長	奈良（なら）　透（とおる）	
	企画調整課長	山谷（やまや）　教仁（のりひと）	

令和２年度(2020年度) 青森県内事務所予算概要

青森県内の国土交通省関係事務所の令和２年度の直轄事業予算は、下記のとおりで、河川・道路・港湾空港等の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

また、魅力ある建設業の職場環境づくりを推進するため、青森県内の公共工事について、４・６・７月の第２土曜日を一斉に休みとする取り組み『週休2日制普及促進ＤＡＹ』を昨年度に引き続き実施します。

令和２年度(2020年度) 青森県内事業費

青森河川国道事務所

国土交通省計上分　約　１０９億円

（内訳）

河川関係事業費　約　１７億円

道路関係事業費　約　９２億円

（参考）

復興庁計上分

道路関係事業費　約　３億円

高瀬川河川事務所

国土交通省計上分　約　２億円

青森港湾事務所

国土交通省計上分　約　４億円

八戸港湾・空港整備事務所

（参考）

復興庁計上分

港湾事業費　約　１３億円

※ 億円以下は四捨五入

※ 河川事業・道路事業・港湾事業とも、「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」「雪寒地域道路事業費」を除く。

【令和２年度(2020年度)予算内訳】

（単位：百万円）

			令和元年度	令和２年度	摘　　要
河　川	河川関係事業費	国土交通省計上分	3,482	1,737	青森河川国道事務所
		(参考) 復興庁計上分	0	0	
	河川関係事業費	国土交通省計上分	208	208	高瀬川河川事務所
		(参考) 復興庁計上分	0	0	
道　路	道路関係事業費	国土交通省計上分	10,217	9,157	青森河川国道事務所
		(参考) 復興庁計上分	1,100	329	
港　湾	港湾事業費	国土交通省計上分	572	396	青森港湾事務所
		(参考) 復興庁計上分	6,794	1,334	八戸港湾・空港整備事務所
空　港	空港整備事業費	国土交通省計上分	0	0	

※事業費は、業務取扱費を除く金額(工事関係費)で記載。

※河川事業・道路事業・港湾事業とも、「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」「雪寒地域道路事業費」を除く。

※本省記者発表の箇所表に記載している事業の合計額を示す。

令和２年度(2020年度)

青森河川国道事務所　事業概要

令和２年３月３１日

国土交通省　東北地方整備局

青森河川国道事務所

国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
青森市中央３丁目２０－３８　ＴＥＬ：017-734-4521

全　　般
計　画　課　長　工藤（くどう）　忠行（ただゆき）　（内線　２６１）

河　川　関　係
副　　所　　長　櫻井（さくらい）　隆広（たかひろ）　（内線　２０４）
工務第一課長　樋川（といかわ）　満（みつる）　（内線　３１１）

道　路　関　係
副　　所　　長　大澤（おおさわ）　尚史（なおふみ）　（内線　２０５）
工務第二課長　藤岡（ふじおか）　正勝（まさかつ）　（内線　４１１）

令和２年度(2020年度)青森河川国道事務所予算概要

青森河川国道事務所の令和２年度の予算は以下のとおりで、河川及び道路事業の計画的な執行により、社会資本整備の一層の推進を図ります。

令和２年度(2020年度) 事業費

		[前年比]	(R元 当 初)
■国土交通省計上分	**10,894 百万円**	[0.80]	(13,699 百万円)
(内訳)			
河川関係事業費	**1,737 百万円**	[0.50]	(3,482 百万円)
道路関係事業費	**9,157 百万円**	[0.90]	(10,217 百万円)
(参考)			
復興庁計上分			
道路関係事業費	**329 百万円**	[0.30]	(1,100 百万円)

注１）事業費は、業務取扱費を除く金額（工事関係費）で記載。

注２）河川事業・道路事業とも、「維持修繕関係事業費」「災害復旧費」「雪寒地域道路事業費」を除く。

【令和2年（2020年度）度青森河川国道事務所 事業概要】

青森河川国道事務所では「安全で安心して暮らせる地域」「活力ある地域」を目指して、青森県の優れた自然環境、景観、観光資源等との調和を図りつつ、地域と連携を図りながら、河川・道路事業の効率的・円滑な実施に努めます。

また、重要インフラの緊急点検の結果に基づき、防災・減災、国土強靭化のための緊急対策及びその他喫緊の課題について引き続き対応をしていきます。

１）河川事業

近年、気候変動に伴い、水害の頻度が増大しており、激甚化の恐れも高まっています。青森県内においても平成２５年９月の台風１８号等により、浸水被害が発生していることから治水安全度の向上が喫緊の課題となっています。

青森河川国道事務所では、治水安全度の向上を目指し、安心、安全な暮らしを守るために「岩木川水系河川整備計画」、「馬淵川水系河川整備計画」に基づき、水害が発生した地域における再度災害防止対策と併せて、予防的な対策を実施します。

併せて、「水防災意識社会　再構築ビジョン」としてハード・ソフト対策を一体的・計画的に推進します。

また、良好な河川環境を保全するとともに、河川施設の的確な点検・修繕等の対策を着実に実施します。

２）道路事業

青森県は生活の足として自動車交通への依存率が高く、人口の集中する都市部を中心とした慢性的な交通渋滞や交通事故が多発しています。また、全国有数の豪雪地帯であり、冬期間の交通安全の確保も重要な課題となっています。

青森河川国道事務所では、このような県内の様々な課題に対応するため、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路の整備や安全で円滑な交通の確保を目的としたバイパス事業のほか、東日本大震災からの復興道路となる「三陸沿岸道路」など、５箇所の改築事業を実施します。

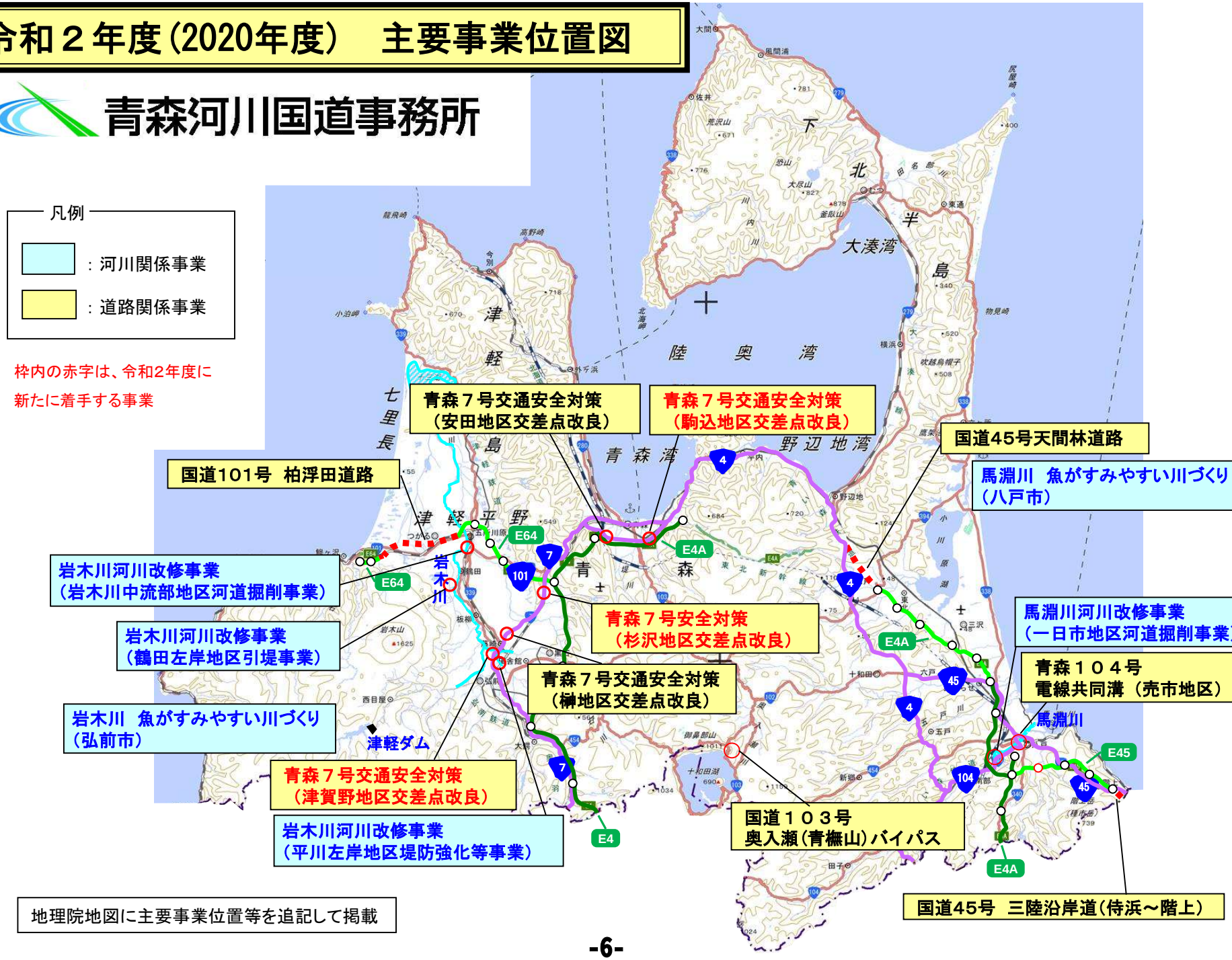
交通安全対策として、事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）、交差点改良、登坂車線整備、歩道整備など、１５箇所の事業を実施します。

八戸地区の国道４５号、国道１０４号では、災害時における緊急輸送道路の確保や安全な通行空間の確保を図るため、２箇所の無電柱化推進事業を実施します。

また、国道４号、７号、４５号、１０１号、１０４号の５路線３２２．２ｋｍについて、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、道路施設の点検を実施し維持更新や除雪を行い、安全で円滑な交通を確保します。

令和２年度(2020年度)　主要事業位置図

青森河川国道事務所



令和２年度(2020年度)　河川事業のポイント

〔河川改修事業〕

＜継続事業＞

〇馬淵川においては、令和元年度東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間である**“八戸市一日市地区”**において河道掘削を実施します。

（Ｐ－１２参照）

〇岩木川においては、平成２５年９月洪水において、計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇したことから、川幅が狭い**“鶴田左岸地区”**において保安橋の架替え等を実施します。

（Ｐ－１２参照）

また、平成３０年７月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、洪水時の危険性に関する緊急対策として、**“岩木川中流部地区”**において、河道掘削等を実施します。

（Ｐ－１３参照）

また、同点検結果に基づき、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、**“平川左岸地区”**においては堤防強化（法尻補強）を実施します。

（Ｐ－１３参照）

〔環境整備事業〕

＜継続事業＞

〇馬淵川・岩木川において、川の連続性を確保するとともに、魚類等の生息環境の向上を図る**“魚がすみやすい川づくり”**を継続推進します。

令和２年度(2020年度)　道路事業のポイント

〔改築事業〕

高規格幹線道路網を構成する自動車専用道路として上北自動車道（天間林道路)、津軽自動車道（柏浮田道路）や東日本大震災からの復興道路となる三陸沿岸道路（洋野階上道路)、安全で円滑な交通の確保を目的とした奥入瀬（青橅山）バイパスの整備を継続して実施します。

＜完成・開通予定事業＞

○国道４５号”**三陸沿岸道路（侍浜～階上)**”は、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。侍浜～階上のうち、洋野ＩＣ(仮)～階上ＩＣは令和２年内開通、令和２年度末全線２車線開通予定です。　（Ｐ－１０参照）

＜継続事業＞

○国道４５号”**天間林道路**”は、国道４号や４５号の混雑解消、物流の速達性向上等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。（Ｐ－１４参照）

○国道１０１号”**柏浮田道路**”は、冬期交通機能を確保するとともに、周遊観光・地域産業活性化、高次救急医療支援等を目的とする自動車専用道路です。（Ｐ－１４参照）

〔交通安全施設等整備事業〕

交通安全対策事業は、幹線道路や通学路の交通安全の確保、事故危険箇所において集中的な交通安全施設を整備する事業です。

＜新規事業＞

○国道７号”**青森7号交通安全対策（津賀野地区交差点改良)**”は、右折時に対向直線車を視認しにくく交差点内部での右折時事故や流入部での追突事故が多発しているため、交差点改良を行い交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。（Ｐ－９参照）

＜継続事業＞

○国道7号”**青森7号交通安全対策（榊地区交差点改良)**”は、4車線から2車線へ幅員が減少する箇所で交通事故が多発しているため、交差点改良及び付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。（Ｐ－１５参照）

○国道7号”**青森7号交通安全対策（安田地区交差点改良)**”は、下り線において混雑に伴う追突事故等が発生しているため、付加車線整備により交通事故の削減や交通の円滑化を図る事業です。（Ｐ－１５参照）

〔無電柱化推進事業〕

無電柱化推進事業は、「防災」、「景観・観光」、「安全・快適」の観点から、道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備により、道路上から電柱をなくすことを目的とした事業です。

＜継続事業＞

○国道１０４号”**青森104号電線共同溝（売市地区)**”は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、震災時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。（Ｐ－１６参照）

【令和2年度(2020年度) 新規事業化箇所一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R2事業費（百万円）	R2事業内容	頁
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策（津賀野地区交差点改良）	弘前市	－	15	調査設計	P9
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策（杉沢地区交差点改良）	青森市	－	15	調査設計	
道路	直轄	国道7号　青森7号交通安全対策（駒込地区交差点改良）	青森市	－	15	調査設計	

国道7号　青森7号交通安全対策（津賀野地区交差点改良）

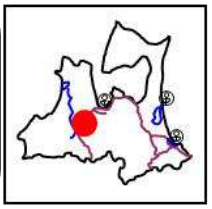
R2：15百万円

開通予定：ー

新規	青森県弘前市	道路	直轄

【事業の概要】

当該地域では、右折時に対向直進車を視認しにくく、交差点内部での右折時事故や流入部での追突事故が多発しているため、交差点改良を行い交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。







▲当該交差点の混雑状況

【令和2年度の事業内容】調査設計を実施します。

【令和2年度(2020年度) 完成・開通予定事業一覧】

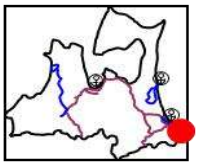
事業区分		事業名	市町村名	R2事業費（百万円）	R2事業内容	頁
道路	直轄	国道45号 三陸沿岸道路 （侍浜 ～ 階上）	三戸郡階上町	329	R2年内部分2車線開通 ((仮称)洋野IC～階上IC) R2年度末全線2車線開通 調査設計、支障物移転、 改良･舗装工事	P10

国道45号 三陸沿岸道路（侍浜～階上）

R2：329百万円

開通	青森県三戸郡階上町～岩手県久慈市	道路	直轄

三陸沿岸道路（侍浜～階上）は、八戸・久慈自動車道の一部を構成し、東日本大震災被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲階上ICの整備状況

三陸沿岸道路（侍浜～階上）の整備により、被災地の早期復興に寄与するとともに、災害時における代替路の確保が図られます。

【主要継続事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	完成・開通目標年度	R2事業費（百万円）	R2事業内容	備考
河川	直轄	馬淵川 一日市地区河道掘削事業	八戸市	―	（220）	河道掘削等	P12
河川	直轄	岩木川 鶴田左岸地区引堤事業	北津軽郡鶴田町	―	（1,359）	橋梁（保安橋）上部工等	P12
河川	直轄	岩木川 中流部地区河道掘削事業	つがる市	―	（1,359）	用地取得、河道掘削	P13
河川	直轄	岩木川 平川左岸地区堤防強化等事業	南津軽郡藤崎町 弘前市	―	（1,359）	法尻補強	P13
河川	直轄	馬淵川 魚がすみやすい川づくり	八戸市	R3	17	遡上調査等	
河川	直轄	岩木川 魚がすみやすい川づくり	弘前市	R6	25	瀬と淵の再生等	
道路	直轄	国道45号 天間林道路	上北郡七戸町	R4年内	4,700	調査設計、支障物移転、改良・橋梁工事	P14
道路	直轄	国道101号 柏浮田道路	つがる市	―	385	調査設計、用地買収着手	P14
道路	直轄	国道103号 奥入瀬(青橅山)バイパス	十和田市	―	2,000	調査設計、支障物移設、改良・橋梁・トンネル工事	
道路	直轄	国道7号 青森7号交通安全対策（榊地区交差点改良）	南津軽郡藤崎町	―	138	改良工事	P15
道路	直轄	国道7号 青森7号交通安全対策（安田地区交差点改良）	青森市	―	156	改良工事	P15
道路	直轄	国道104号 青森104号電線共同溝（売市地区）	八戸市	―	70	調査設計、支障物移設、本体工事	P16

※ 事業費の（ ）の金額は、当該河川・水系全体の事業費

馬淵川　一日市地区河道掘削事業

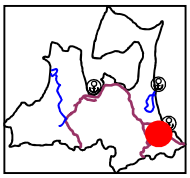
R2：220百万円※

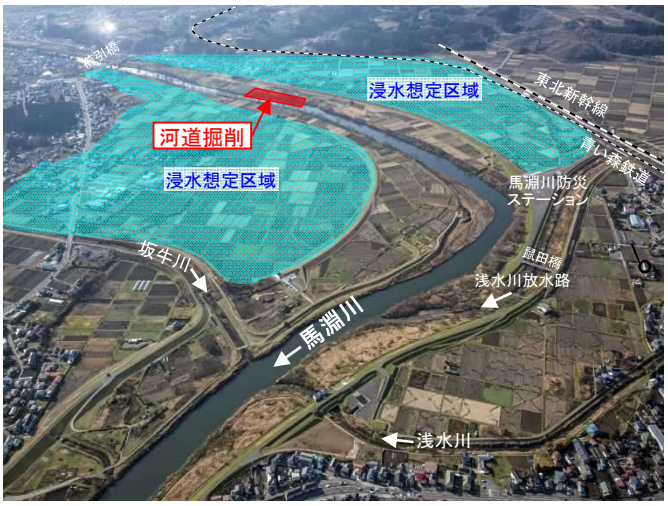
完成予定：　－

継続	青森県八戸市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

令和元年東日本台風等での被害を踏まえ、氾濫発生の危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和2年度は、河道掘削を実施します。





河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも一日市地区の浸水被害を解消します。



岩木川　鶴田左岸地区引堤事業

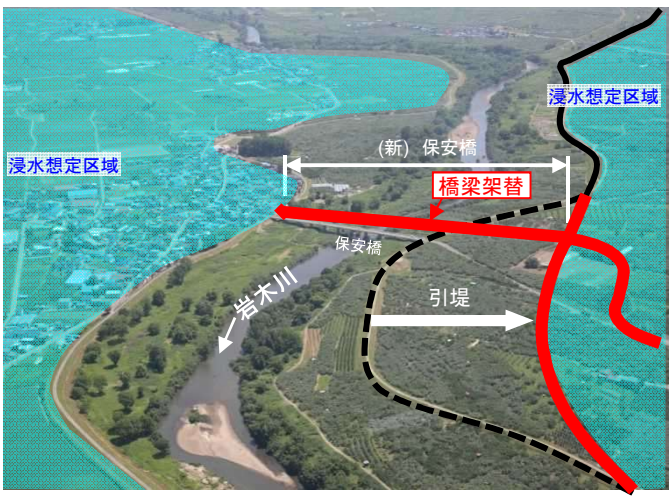
R2：1,359 百万円※

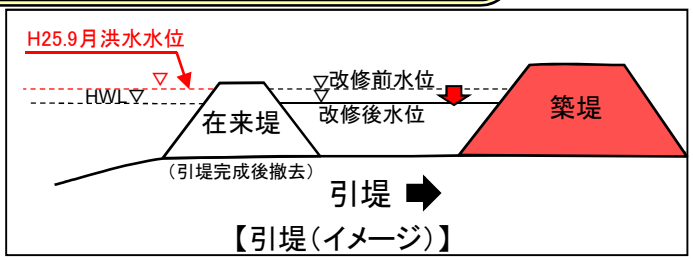
完成予定：　－

継続	青森県北津軽郡鶴田町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成25年9月洪水において、計画高水位を超過し、堤防天端付近まで水位が上昇したことから、川幅が狭い当該地区において、築堤（引堤）を実施し、併せて橋梁の架替えを実施します。
令和2年度は、保安橋の架替え等を実施します。









令和元年度工事状況　保安橋上部工工事施工状況

岩木川（いわきがわ）中流部地区河道掘削事業

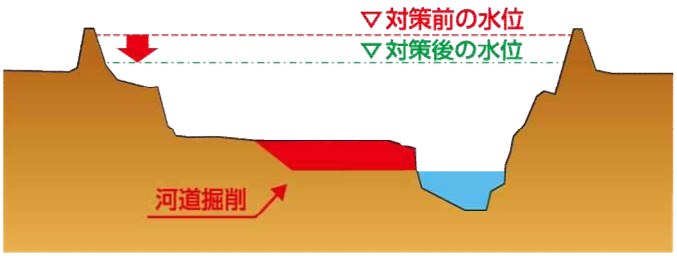
R2：1,359百万円 ※
完成予定：　－

継続	青森県つがる市	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、洪水時の危険性に関する緊急対策として、緊急的に河道掘削等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和2年度は、用地取得及び河道掘削を実施します。





【河道掘削（イメージ）】

岩木川（いわきがわ） 平川（ひらかわ）左岸地区堤防強化等事業

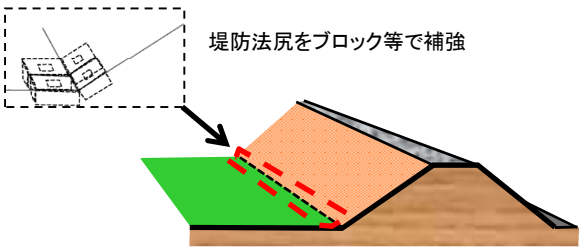
R2：1,359百万円 ※
完成予定：　－

継続	青森県南津軽郡（みなみつがるぐん）藤崎町（ふじさきまち）、弘前市（ひろさき）	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費（工事諸費を除く）を記載

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、緊急的に堤防強化対策を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。
令和2年度は、法尻補強を実施します。





【堤防法尻補強（イメージ）】

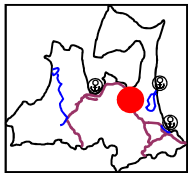
国道45号　天間林（てんまばやし）道路

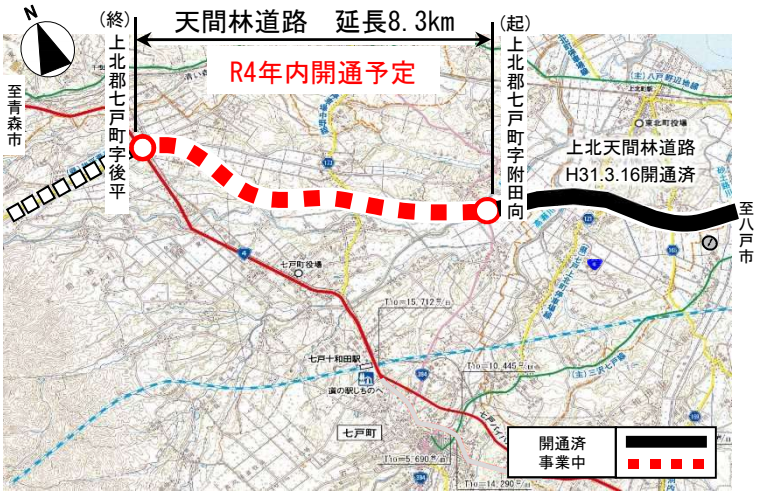
R2：4,700百万円

開通予定：　R4年内

継続	青森県上北（かみきた）郡七戸（しちのへまち）町	道路	直轄

国道45号　天間林道路は、東北縦貫自動車道八戸線の一部を構成し並行する国道4号及び45号の交通混雑緩和、物流の速達性向上等を目的とした高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。







▲国道4号の交通混雑状況

天間林道路の整備により、青森市～八戸市間の連携強化、国道4号及び45号の交通混雑の緩和が図られます。

国道101号　柏浮田（かしわうきた）道路

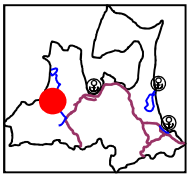
R2：385百万円

開通予定：　ー

継続	青森県つがる市	道路	直轄

【事業の概要】

柏浮田道路は、津軽自動車道の一部を構成し、冬期交通機能を確保するとともに、高速道路ネットワークが形成されることで、地域連携強化による周遊観光・地域産業の活性化、高次救急医療の支援などを目的とする自動車専用道路です。







▲国道101号の冬期の交通状況（地吹雪）

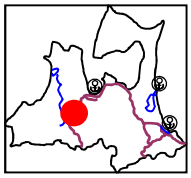
柏浮田道路の整備により、西津軽地域と主要拠点の連携強化、積雪や地吹雪による冬期交通機能低下の改善等が図られます。

国道7号 青森7号交通安全対策（榊地区交差点改良）

R2：138百万円
開通予定：ー

継続	青森県南津軽郡藤崎町	道路	直轄

榊地区交差点改良は、4車線から2車線へ幅員が減少する箇所で交通事故が多発しているため、交差点改良及び付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。
令和2年度は、改良工事を実施します。







▲榊地区交差点における混雑状況

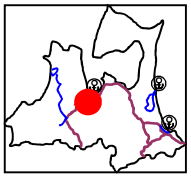
交差点改良及び付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道7号 青森7号交通安全対策（安田地区交差点改良）

R2：156百万円
開通予定：ー

継続	青森県青森市	道路	直轄

安田地区交差点改良は、混雑に伴う追突事故や無理な追い越しによる正面衝突事故等も発生していることから、交差点改良及び付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。
令和2年度は、改良工事を実施します。







▲安田地区交差点における混雑状況

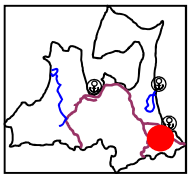
交差点改良及び付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道104号　青森104号電線共同溝（売市地区）

R2：70百万円	
完成予定：　ー	

継続	青森県八戸市	道路	直轄

売市地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。







新規事業化

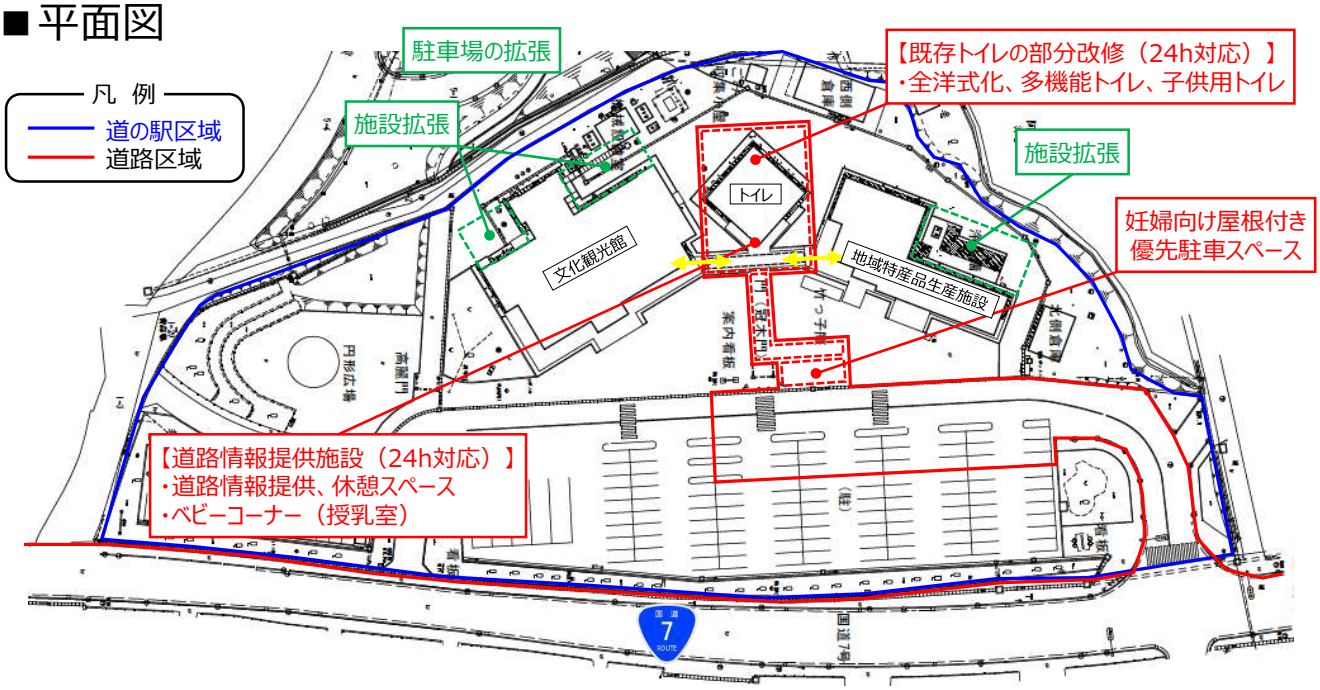
一般国道7号
道の駅『いかりがせき（リニューアル）』

事業区間：青森県平川市（ひらかわ）碇ヶ関（いかりがせきいかりいし）碇石





■平面図





▲男子トイレ（内部）の老朽化状況



▲トイレ改修イメージ



▲駐車場舗装の老朽化状況

令和2年度の道路調査の見通しについて

＜抜粋＞
令和２年度　東北地方整備局の予算概要
－東北地方整備局記者発表資料－

令和2年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

岩手県	国道4号	盛岡南道路
福島県	国道4号	矢吹鏡石道路
宮城県	国道108号	石巻河南道路　※調査が進捗した後に、都市計画決定手続きに着手予定

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

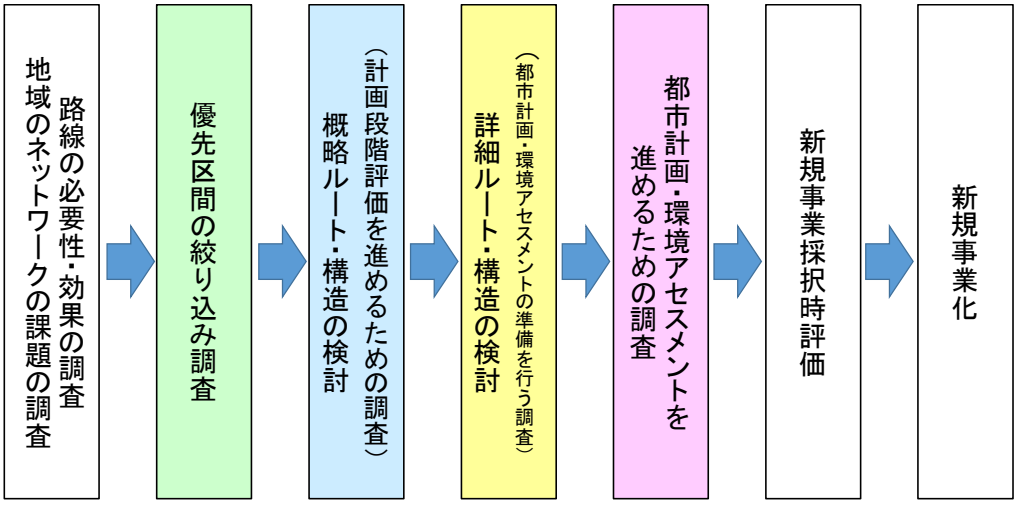
青森県		下北半島縦貫道路　野辺地～七戸
宮城県		仙台東道路
山形県		新庄酒田道路　戸沢～立川
秋田県	国道13号	横手北道路

直轄による権限代行実施の検討を行うための調査

岩手県	国道106号	宮古地区
秋田県	国道105号	大覚野峠地区

国道4号仙台拡幅については、整備方針等の検討を実施します。
宮城県内において、国道48号上愛子地区を対象に、観光期渋滞対策の検討を進めます。
国道112号山形地区については、関係機関と連携し、幹線ネットワークの機能強化を検討します。
福島都市圏については、幹線ネットワークの機能強化を検討します。
仙台駅の交通結節機能の強化（特定車両停留施設等※）に向けた調査を実施します。※改正法案を国会提出済み
BRTを中心とした新しい地域交通の先行モデルの構築に向けた調査を実施します。
その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。
また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



記者発表資料

令和2年度
高瀬川河川事務所　事業概要

令和　2年　3月31日

国土交通省　東北地方整備局

高瀬川河川事務所

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局　高瀬川河川事務所
八戸市石堂三丁目7－10(TEL0178－28－7135)

技術副所長　佐々木（ささき）　浩幸（ひろゆき）（内線204）
工務課長　　金枝（かねえだ）　富勝（とみかつ）（内線311）

令和　２年度　事業概要

１．　予算概要

令和２年度の事業費は、以下のとおりです。

高瀬川河川事務所　令和２年度当初予算

国土交通省計上分　　事業費　約２億円

２．　小川原湖水環境整備事業

小川原湖の水環境の改善のため、水環境対策工事を実施するほか、水質監視体制強化のための機器整備等を行います。

（高瀬川河川事務所　予算内訳）

		事業費　（百万円）		適　　用
		R1 年度	R2 年度	
河川関係事業費	国土交通省　計上分	208	208	

※維持修繕関係事業費を除く

高瀬川（たかせがわ）　小川原湖（おがわらこ）水環境整備事業

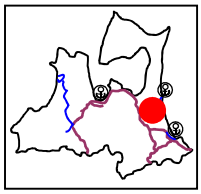
R2：144百万円

完成予定：R10年代

継続	青森県三沢市（みさわ）、上北郡（かみきた）東北町（とうほくまち）、上北郡（かみきた）六ヶ所村（ろっかしょむら）	河川	直轄

汽水環境を有する小川原湖は過去にアオコが発生する等、水質が悪化傾向を示した経緯があることから、水質改善の対策等を実施し、小川原湖水環境の改善を図ります。

令和2年度は、流入河川砂土路川河口部に、流水内の懸濁物質を沈殿させるためのウエットランドの施工を実施します。また、水質監視体制の強化を図るための機器整備等を行います。







アオコの発生状況

令和２年度(2020年度)

青森県内港湾空港関係事務所
事業概要

令和２年３月

国土交通省　東北地方整備局
青森港湾事務所
八戸港湾・空港整備事務所

問い合せ先

青森港湾事務所　青森市本町３丁目６番３４号　TEL:017-775-1394
副所長　髙橋（たかはし）　仁志（ひとし）
企画調整課長　齋藤（さいとう）　靖（やすし）

八戸港湾・空港整備事務所　八戸市沼館４丁目３番１９号　TEL:0178-22-9391
副所長　奈良（なら）　透（とおる）
企画調整課長　山谷（やまや）　教仁（のりひと）

１．港湾空港関係事業の概要

青森県内における直轄港湾空港関係予算（東北地方整備局執行分）は、当初予算約１７億円（対前年度比０．２３５）。

令和２年度の港湾空港関係事業について、青森港においては、港湾施設の機能維持や延命化を図るため、老朽化対策として本港地区及び沖館地区の岸壁改良を行います。

八戸港においては、港内の静穏性の向上により荷役作業の安全性、効率性を高めるため、防波堤の整備を行います。令和２年度の完成に向け、上部工、消波工を着実に実施します。

２．事業費および主要事業内容

（単位：百万円）

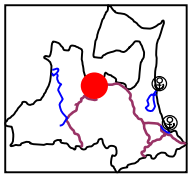
港　　名	令和２年度 事業費	主な事業内容
青　森　港	３９６	本港地区・沖館地区老朽化対策
八　戸　港	１，３３４	八太郎・外港地区防波堤整備事業
合　計	１，７３０	

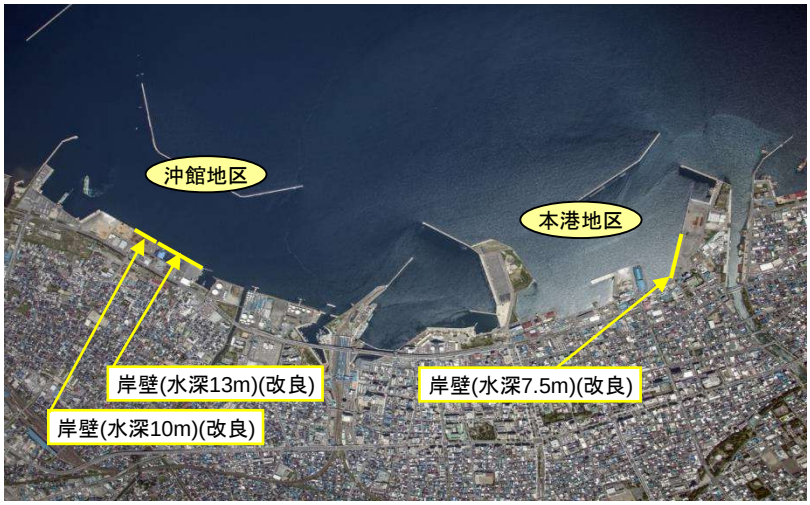
青森港（あおもり）　予防保全事業

R2：396百万円
完成予定：　－

継続	青森県青森（あおもり）市	港湾	直轄

老朽化した岸壁を改良し、機能回復を図るとともに、施設の延命化を図ります。





▼ 整備前





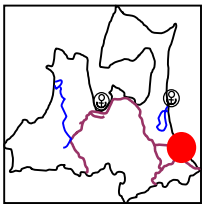
※老朽化した岸壁の改良を実施

八戸港（はちのへ）　八太郎（はったろう）・外港（がいこう）地区　防波堤整備事業

R2：100百万円
完成予定：　R2

完成	青森県八戸（はちのへ）市	港湾	直轄

防波堤の整備により港内の静穏性を向上させ、荷役作業の安全性、効率性を高めます。また、大型船舶に対応した水深を確保することにより効率的な輸送が可能となり、物流の効率化が図られます。







▲防波堤の進捗により港内静穏度が向上

令和2年度の防波堤の完成に向け、上部工および消波工を実施します。